

平成 年 月 日

研 究 報 告 書

受入研究者

所属・職： _____

氏 名： _____ (印)

日本学術振興会外国人特別研究員の採用期間中の研究について下記のとおり報告します。

記

1. 外国人特別研究員 国籍・氏名・ID No.

(ID No.: P)

2. 研究課題名

3. 採用期間

平成 年 月 日 ～ 年 月 日
(か月間)

4. 研究の背景

5. 研究の方法

6. 研究実施の状況とその成果

備考： 研究内容と成果について、専門外の人にも理解してもらえるよう可能な限り平易な説明としてください。

また、論文が主な学術誌に掲載された場合、その学術分野で極めて顕著な業績を得た場合、特許の出願その他本事業を通じて得られた成果がある場合はできるだけ具体的に記入してください。

7. 本事業を通じて得られた国際交流上の成果

備考： 以下のような事例がある場合に具体的な例とともに記入してください。

(例)

研究員の来日により、海外の〇〇大学との研究交流がより活発になった。

採用期間終了後、研究員は、(国内又は国外) 〇〇大学において常勤の職を得た。

採用期間終了後、研究員は、母国に帰国してからも日本との研究交流について〇△の役割を担っている。

研究員の滞在により、若手研究者の国際化の観点が高まった。

(注) 必ず様式8及び様式9を併せて採用期間終了後1か月以内にTEIあて提出してください。

本報告書は3頁にまとめてくださるようお願いいたします。なお、研究員本人には基本的に同じような内容を様式8 (Form 8: Research Report) として英語で作成いただきます。